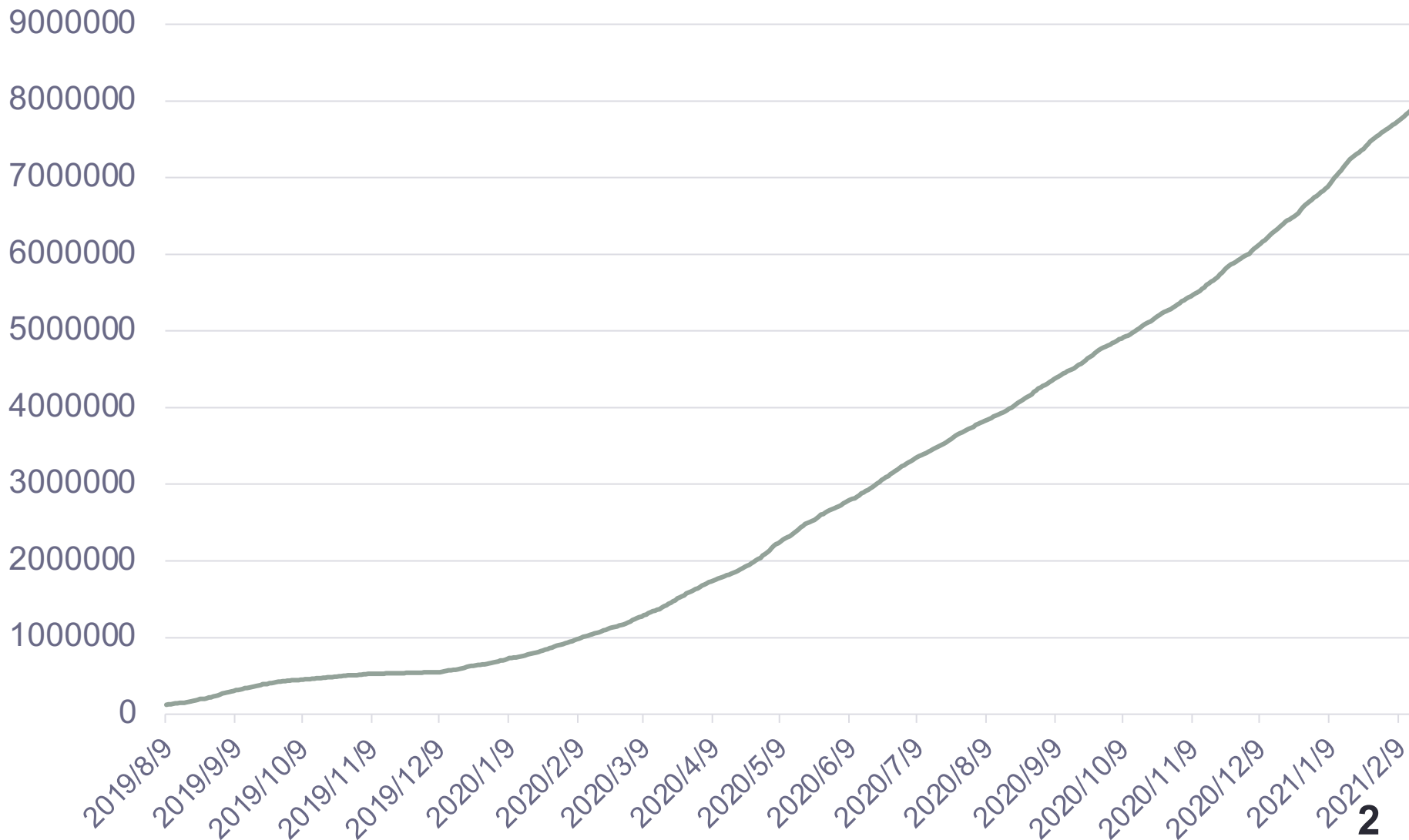


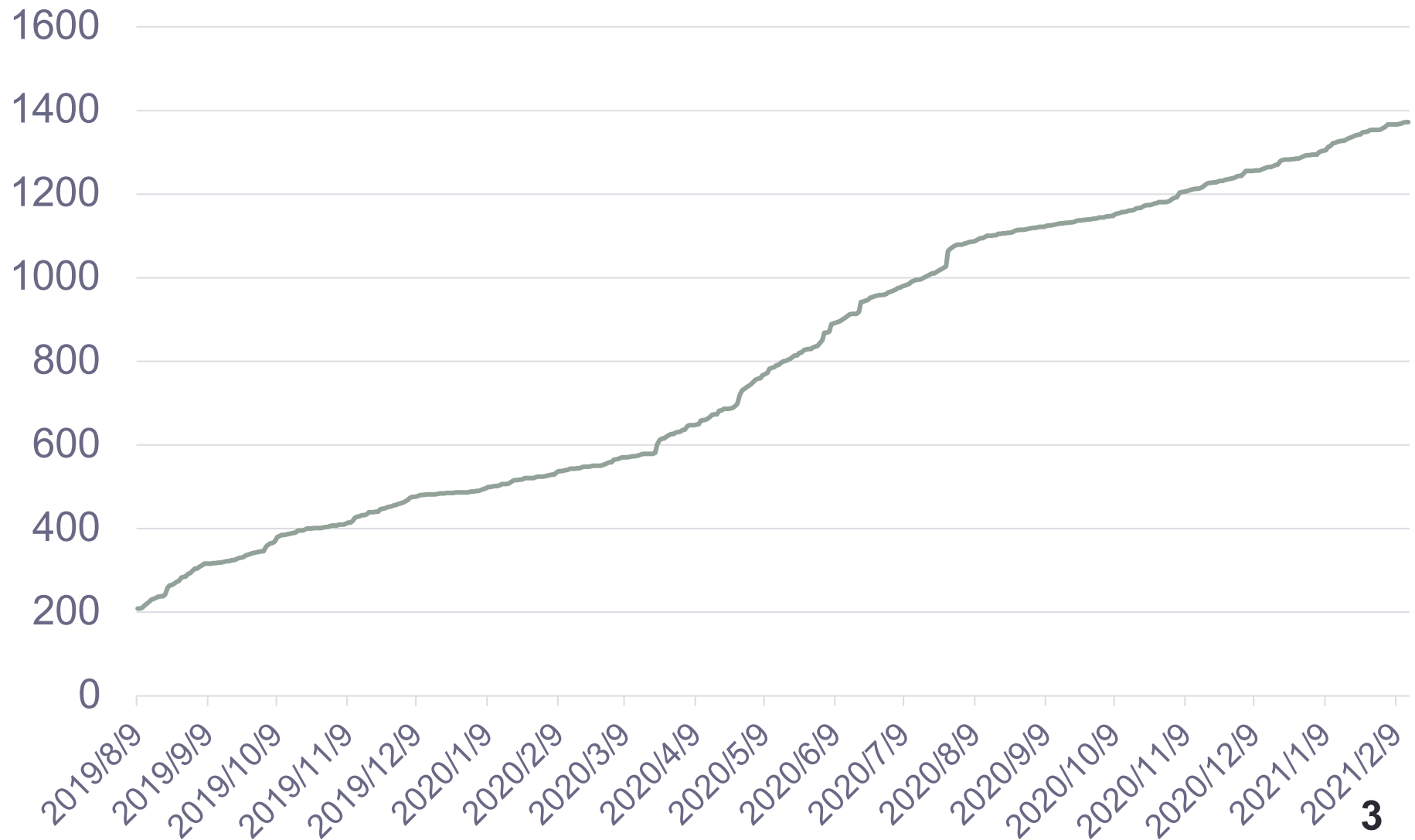
みんなで翻刻 今後のシステム開発

国立歴史民俗博物館 研究部
助教 橋本雄太

入力文字数の推移



参加者登録数の推移



目次

1. 翻刻文のタグ付けプロジェクト
2. チームで使える みんなで翻刻クローズド版
3. 「みんなで翻刻で開く」 ボタン

1. 翻刻文のタグ付けプロジェクト

- 背景

- みんなで翻刻を通じて、これまで近世の災害史料500点（約600万文字）以上が翻刻された
- 翻刻文を効果的に活用するためには時空間データの付与が不可欠

- プロジェクトの概要

- 安政江戸地震（1855）の関係史料中に出現する地名や日時を「みんな」でタグ付け
- さらに座標情報と日時情報を付与する

翻刻文のタグ付け画面

中

マーク

問答

面像

編集履歷

書誌情報

い 京橋竹丁へん
ろ 芝柴井丁へん
は 鉄砲洲十けん丁辺
に 靈岸島大川はた丁辺
ほ 深川相川丁ち永代寺門前辺
へ 同黒江丁へん
と 本所石原丁へん
ち 深川御舟蔵前丁ち高橋辺
り 同徳右衛門丁辺
ぬ 本所ミどり丁ち鐘木はし辺
る 同五ノ橋丁へん
を中ノ郷表丁辺

安政元年十一月十日巳刻
過より大地震ゆり
出し相州小田原宿大
潰失伊豆下田大つ
なみ人死多く又東海道
筋は三島宿大潰宿半焼
沼つ宿大潰宿少く吉原
大潰宿少く焼宿倒大潰宿半
焼由井宿興津宿少く江尻
宿橋く東ゆれる府中宿高札より
東やける箱根山から崩れ箱根権現
無別条は神のいとくなり

わ 本所小梅瓦丁へん
か 新吉八らち田町芝居丁辺
よ 東本願寺前菊屋橋辺
た 下谷七軒丁ちかや丁辺
化 同坂本意丁目三丁目辺
そ 上野町黒門丁長者町辺
つ 小川町へん
ね 小石川牛馬神下す八丁辺
な 一ツ橋御門外へん
ら 和田倉御門へん
む 幸橋御門へん
う 桜田兼房丁へん

この場所を場所としてマークします。よろしいですか？

決定

キャンセル

マークの種類を選択

場所

日時

● 人物

 被害

ここにマニュアルここにマニュアルここにマニュアルここにマニュアルここにマ
ニュアルここにマニュアルここにマニュアルここにマニュアルここにマニュアルこ
ここにマニュアルここにマニュアルここにマニュアルここにマニュアルここにマニ
ュアルここにマニュアルここにマニュアルここにマニュアルここにマニュアルここ
にマニュアルここにマニュアルここにマニュアルここにマニュアルここにマニ
ュアルここにマニュアルここにマニュアルここにマニュアルここにマニュアル

選択中のマーク：

項目	値
ユーザー	 Yuta Hashimoto
開始	91
終了	93
種類	location
テキスト	興津宿
URI	https://honkoku.org/anno/L000107_006/91,93

删除

場所情報の付与

江戸大地震并二出火場所細見録

4 (▼) /16

あなたがリンク中

保存

破棄

マーク

閲覧

画像

編集履歴

書誌情報

諸宮等破損同寺内にて
長寿いん 勝蔵いん 寿命いん 正智いん
智光いん 梅めいいん 実相いん 松寿いん
金蔵いん 観知いん 日音いん 此分裏に
いるは長家ありみな大破也 観音本堂
山門撞楼隨身雷神門三社念仏堂
此分無事也 五重の塔くりん少しまがる
東橋川付の方は山谷ぼり迄焼残る
尤つづれ家多し右の内まつち山は無事也
山谷ぼり今戸ぼし迄半丁斗やける
銭座前後焼失つづれ家等甚多し
同所系た町のこる遍照寺ならびの総泉寺
より真崎いなり迄大破の家多し川口と之
柳屋と云れうりやふじ也同山谷丁浅草丁
同くつき中村丁小塚原丁千住宿は
大橋迄大破の家多し又千住にて
焼失多し此分は追加に出すへし
《箱・二》浅草本願寺本堂無異寺中
教覚寺専勝寺玉泉寺証願寺円
照寺法ゆう寺雲行寺来応寺光円寺
其外大破損同所誓願寺門前町
つづれ家多し日輪寺門前其外
此辺惣くづれにて町々分りがたし
菊屋ぼし向行安寺門前半丁

【撞：棒でつり鐘をつく】

選択中のマーク：勝蔵いん (location)

地名情報をリンク

選択中のマークで地名を検索

キーワードで地名を検索

勝蔵



地理データ：GeoLOD

ID	地名	出典	アクション
319796	勝蔵院	http://codh.rois.ac.jp/edo-maps/owariya/21/1853/21-172.html.ja	

リンク

リンク解除

2. チームで使える みんなで翻刻クローズド版

- 背景

- 「チーム内で資料画像と翻刻を共有するためにみんなで翻刻を使いたい」という声を多数頂く
- 大学の講座，ゼミ，自治体史料集の編纂，くずし字解読サマースクール，etc…

- 開発の目標

- 非公開状態で資料画像のアップと翻刻の共有を可能にする「クローズド」版みんなで翻刻をつくる

Tackling Pandemics in Early Modern Japan

- 近世の疫病関係資料の共同翻刻プロジェクト
- ケンブリッジ大学の日本研究者ラウラ・モレッティ先生による企画運営
- 10カ国以上から日本研究を専攻する37名の研究者、学生、司書が参加

3 /40Completed

START EDITING

麻疹必用：一名痘疹年代

VIEWINPUTINPUT HISTORY書誌情報INPUT RULES

JJoseph Bills2020-12-19 01:39 - 40 characters transcribed.

Feedback please

There's only one character I am unsure of - otherwise I just corrected a few things which you can see in the input history. Well done!

LikeCheck input history

Dr. James Harry Morris2020-12-16 14:57 - 0 characters transcribed.

LikeCheck input history

Dr. James Harry Morris2020-12-13 09:20 - 36 characters transcribed.

Feedback please

Inserted missing line.

LikeCheck input history

Dr. James Harry Morris2020-12-13 00:24 - 1 characters transcribed.

LikeCheck input history

Dr. James Harry Morris2020-12-13 00:22 - 1 characters transcribed.

Coming back to this for the missing line.

Dr. James Harry Morris2020-12-13 00:21 - 2 characters transcribed.

Coming back to this for the missing line.

麻疹

先づ流行ス
此年百濟國より麻疹傳来す人死せり故に人皆罪を穢目と爲し之を穢目瘡といふ本邦は麻疹の傳来せずとも多かり瘡瘡より百廿年
伝像を穢目も賜ひ穢目を穢目と爲し自らの領地を去る愛は要重なり付て疫疾令流行して人民多く死す是即鬼神の曰くもあらずと云々等も穢目瘡を滅ゆ
六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九二十二十一二十二二十三二十四二十五二十六二十七二十八二十九三十三十一三十二三十三三十四三十五三十六三十七三十八三十九四十四十一四十二四十三四十四四十五四十六四十七四十八四十九五十五十一五十二五十三五十四五十五五十六五十七五十八五十九六十
日本書紀云己三月丙戌天皇及大臣瘡を患へ又人民瘡を率い
崇峻二三四五
丁未四月帝崩
天皇崩
敏達二三四五
新羅我馬子科帝

3. 「みんなで翻刻でひらく」 ボタン

- 背景

- あらかじめ登録された資料しか翻刻することができない！
- デジタルアーカイブで見つけた資料を「みんなで翻刻」したい

- 開発の概要

- IIIF形式で公開されている資料を誰でも「みんなで翻刻」に取り込み可能にする機能をつくる

Cultural Japan 「翻刻をみる」 ボタン

Cultural Japan

場所を探す

時代を探す

人物を探す

カテゴリを探す

RDFストア

日本語 ▼

検索語を入力してください



フィルタ ▼



中央館

PDM

マイリストに登録



翻刻をみる

IIIFマニフェスト & ビューア



類似アイテムを探す

RDFデータ表示

収録DBで開く

高精細画像を開く

基本情報

詳細情報

共有

時間

1932年

所蔵機関

関西大学ORCAS 菅原慶乃蔵書 (関西大学ORCAS)

まとめ：今後の開発の方向性

1. 翻刻以外の作業も「みんな」で！
2. 個人・コミュニティの用途や要望により
寄り添ったシステムに！

ご意見・ご要望お待ちしております